

自宅生における寮生活に対するイメージに関する研究
—高校野球部寮に着目して—

山本 晃司 (生涯スポーツ学科 地域スポーツコース)
指導教員 新井 博

キーワード：寮生活，イメージ，自宅生

1. 緒言

2013年現在,日本高等学校野球連盟に所属している高等学校数は4048校であり,部員数は167,088人となっている. そのうちの15分の1の人数の生徒が寮生活をしている. 自宅通いをしている生徒が圧倒的に多い. 私自身寮生活を行っていたが,自宅通いを行っていた同級生から寮生活者ほうらやましいというような声をたびたび聴いていた.

そこで本研究では,寮生活者について教育面,精神面,健康面,社会性に着目し,それぞれの良いイメージと悪いイメージを調査する. それにより,寮のある学校に通っていた人と寮のない学校に通っていた人との違いを考察することを目的とする.

2. 研究方法

(1) 方法

寮生活のイメージに関するアンケート調査を実施する.

(2) 調査対象

高等学校時代に硬式野球部に所属しており,なおかつ自宅通いを行っていた大学生49名.

(3) 調査内容

寮生活に対する良いイメージと悪いイメージを調査し,のある学校に通っていた人と寮のない学校に通っていた人との差を調査する.

3. 結果と考察

寮のある学校に通っていた人と寮のない学校に通っていた人との寮生活に対するイメージの差はほとんど見られなかった.

良いも悪いイメージもコミュニケーションに関する項目に対する回答が多いことから,現代のコミュニケーションに関する問題が大きく影響しているのではないかと考えられる.

4. まとめ

寮のある学校に通っていた人と寮のない学校に通っている人の寮生活に対するイメージの差を調べることを目的としていたが,両者とも実際に寮生活を行ったわけではないため大きな差は出ず比較が難しかった.

実際に寮生活を行った人と自宅通いをしていた人を比較していたのならば差が見られたのではないかと考えた.

参考文献

日本高等学校野球連盟
[<http://www.jhbf.or.jp/>](2013年10月10日アクセス)
学校法人日生学園 寮教育
[<http://nissei.org/boarding/ryo.html>](2013年10月25日アクセス)